



これは西方向を見たところで、正面の大鳥居の辺りが二の丸に入る「大手門跡」





このエリアにはさまざまな文化財や施設がある



更にまっすぐ進むと荘内神社の社殿が見えてくる



その左手に天然記念物の「遠賀原のケヤキ(根幹部)」があった



旧国指定天然記念物遠賀原のケヤキ(根幹部)

遠賀原のケヤキは名のとおり遠賀原(現千石町)地蔵堂境内にあった樹齢約八百年余のケヤキの巨樹で古くから「ツキノキ大明神」「子守り明神」等と呼ばれ、土地の人びとから崇められ親しまれてきたご神木であったが、昭和五十八年五月の暴風雨被害を受けて急激に樹勢が衰え、ついに枯死状態となつて危険なことから、同六十年十月関係者に惜しまれながら伐採された。

この根幹部は伐採の際縦に三つ割されたものの一つで、他の二つは現地に覆堂を建立して保存されている。

- 昭和二十六年六月九日国指定天然記念物指定
- 昭和五十九年五月七日国指定天然記念物解除
- 指定当時の根周一・一m・目通り幹圍八・六m
枝張り東西一九m・南北一七m・樹高約二五m

昭和六十一年七月
鶴岡市教育委員会



さて、これが荘内神社/このエリアは鶴岡城の「本丸跡」になる



莊内神社

御祭神

酒井家 初代中興公 二代中興公 三代中興公 四代中興公

御由緒

元和元年(一六二六)酒井家初代中興公...
長元初年(一一三二)酒井家初代中興公...
今の御祭神は酒井家初代中興公...
御祭神は酒井家初代中興公...
御祭神は酒井家初代中興公...

恒例祭

一月一日 祭
二月三日 祭
三月五日 祭
四月七日 祭
五月九日 祭
六月十一日 祭
七月十三日 祭
八月十五日 祭
九月十七日 祭
十月十九日 祭
十一月二十一日 祭
十二月二十三日 祭

毎日の御祈願

神前には毎日御祈願...
御祈願は毎日...
御祈願は毎日...

敬神講社

敬神講社は...
敬神講社は...
敬神講社は...

奉集

奉集は...
奉集は...
奉集は...

空物殿

空物殿は...
空物殿は...
空物殿は...

鶴岡堀田神社

鶴岡堀田神社は...
鶴岡堀田神社は...
鶴岡堀田神社は...

御城跡神社

御城跡神社は...
御城跡神社は...
御城跡神社は...

酒井家御墓所

酒井家御墓所は...
酒井家御墓所は...
酒井家御墓所は...

莊内神社拝殿



本殿



神輿庫



これは鶴岡城石垣の名残り



ここは本丸から二の丸への「内北門跡」



さて、ここは本丸の北西隅にある「本丸隅櫓跡」



土塁上にある





土塁は南方向に続いている



その南側から振り返って北方向に見たところ



こんな感じ



同じく土塁上に登って北方向を見たところ



さて、これは二の丸から内堀越しに先程の本丸隅櫓跡(右手前方)を見たところ/この橋は土橋であるが、元々は木橋だったらしい



そこで更に右手を見たところ/本丸を内堀が巡っている



その更に右手を見たところ/ここが二の丸のエリアでやはり本丸をぐるっと囲んでいる



更に右手を見ると二の丸から外堀を渡って三の丸へ出る虎口がある/北方向を見たところ



これが外堀に架かる木橋/左手に標柱が見える



「外北門跡」とある



そこから東方向を見たところ/右手が二の丸、左手は三の丸のエリア



さて、ここは本丸の西側の二の丸エリア/前方は本丸で、内堀が巡っているのが見てとれる



正面前方で本丸(左手)の内堀に張り出しているところは「渡り櫓」があったところ



この二の丸は公園(疎林広場)となっている



南側の二の丸エリアに回ると「中ノ橋跡」がある/この橋を渡ると本丸の中門に至ったわけだが、現在はそこに大宝館が建っている



鶴岡公園周辺観光地図 TSURUOKA TOWNMAP



菅家庭園

鶴岡南高校

鶴岡工業高校

鶴岡公園

藤沢周平
記念館

庄内神社
宝物殿

大宝館

致道博物館

図書館

交番

鶴岡タウンキャンパス
慶應義塾大学先端生命科学研究所
東北公益文科大学大学院
致道ライブラリー

鶴岡アートフォーラム

市民プール

庄内藩校
致道館

文化会館

至鶴岡駅

内川ホットパーク

釈迦堂

にこ♥ふる

旧風間家住宅
丙申堂

千歳通り

千歳橋

現在地

鶴岡カトリック教会
天主堂

三雪橋

鶴岡市役所

鶴岡橋

P
バス

P
バス

P

P

P
バス

手前の内堀は右手で北方向にクランクしている/正面中央に大手門跡にある大鳥居が見える



さて、これがその大宝館



鶴岡市指定文化財

大寶館

大正天皇の即位を記念して創建されたもので、大正四年（一九一五）十月に完成、十一月十日即位の日に開館、物産陳列場、図書館等として使用された。

「大寶館」の名称は、易経の「天子の位を大寶という」によって名付けられた。

建物はオランダバロック風を思わせる窓とルネッサンス風のドームをのせた様式で、赤い尖塔屋根と白垂の殿堂として大正建築の優美さが内部を含めて完全に原形を留めていることから、昭和五六年一月、市の有形文化財に指定された。

現在は郷土人物資料展示施設として使用されている。

平成十三年四月

社団法人 荘内文化財保存会



また、前方は鶴岡町役場跡





参考ホームページ

<http://homepage3.nifty.com/otakeya/ouu/turuokasi.htm>

<http://zyousai.sakura.ne.jp/mysite1/turuoka/turugaoka.html>

<http://www.geocities.jp/shanehashi/Travel/Japan/Oshiromeguri/TsuruokaJyo.html>

<http://motoitti0818.zero-yen.com/70turuoka.htm>

<http://www.hb.pei.jp/shiro/dewa/tsurugaoka-jyo/>

<http://cmeg.jp/pc/947>

<http://iinjahan.com/history/index.html>

